

No. 175 地点の調査成果

5月～7月に実施したNo. 175 地点の調査では、弥生時代と中世（鎌倉時代）の遺構が検出されました。特に中世では、溝で区画された屋敷地、畦畔を伴う水田が検出されています。



No. 175 地点 調査区全景 真上から



屋敷地を囲む溝（北辺） 西から



畦畔を伴う水田 西から



掘立柱建物 全景 南から



土坑4 遺物出土状況 南東から

たまつたなか いせき

令和3年9月11日（土）

玉津田中遺跡の発掘調査成果

地元説明会資料



兵庫県教育委員会

（公財）兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部

〒675-0142

兵庫県加古郡播磨町大中 1-1-1（兵庫県立考古博物館内）

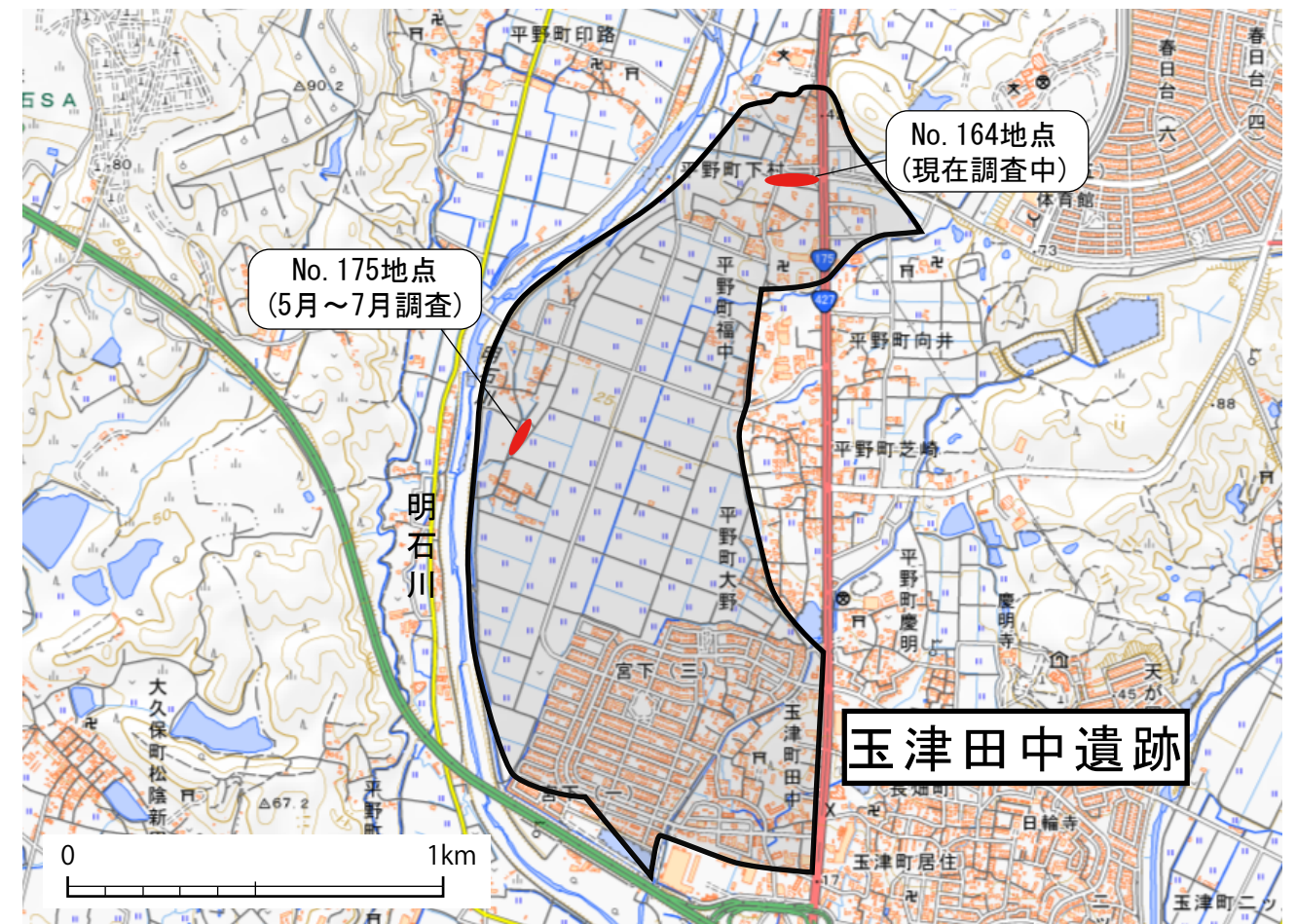
URL: <https://www.hyogo-ctc.or.jp>

はじめに

兵庫県まちづくり技術センターでは、一般国道2号（第二神明道路）建設事業に伴い、兵庫県教育委員会からの委託を受け、5月から玉津田中遺跡の発掘調査を行っています。今回は、現在調査中であるNo. 164 地点を中心に調査成果を報告します。

調査地点

玉津田中遺跡は明石川左岸の沖積地及び台地上に立地しています。



玉津田中遺跡の範囲と調査地点

No. 164地点の調査成果



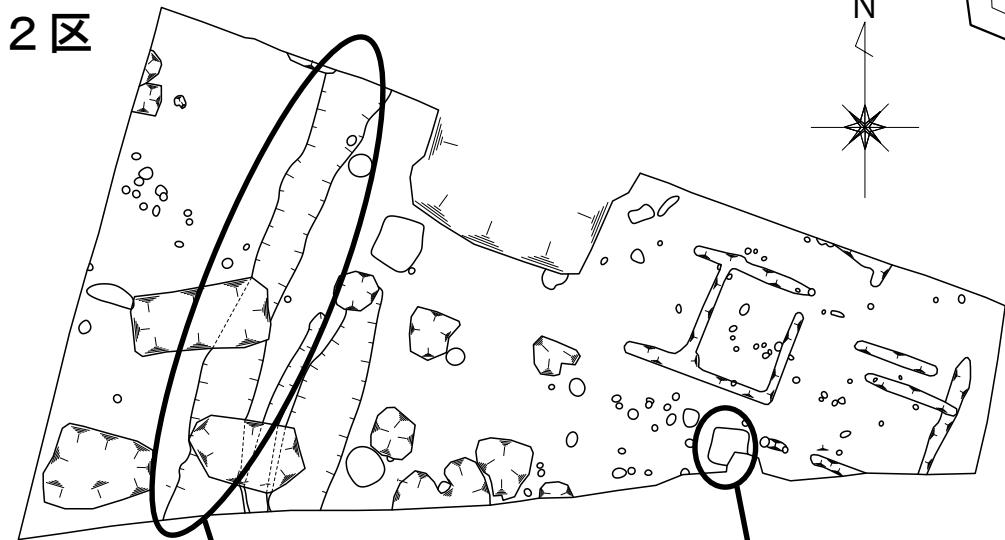
2区 全景 真上から



1区 全景 真上から



1区 土坑3 須恵器出土状況
北から



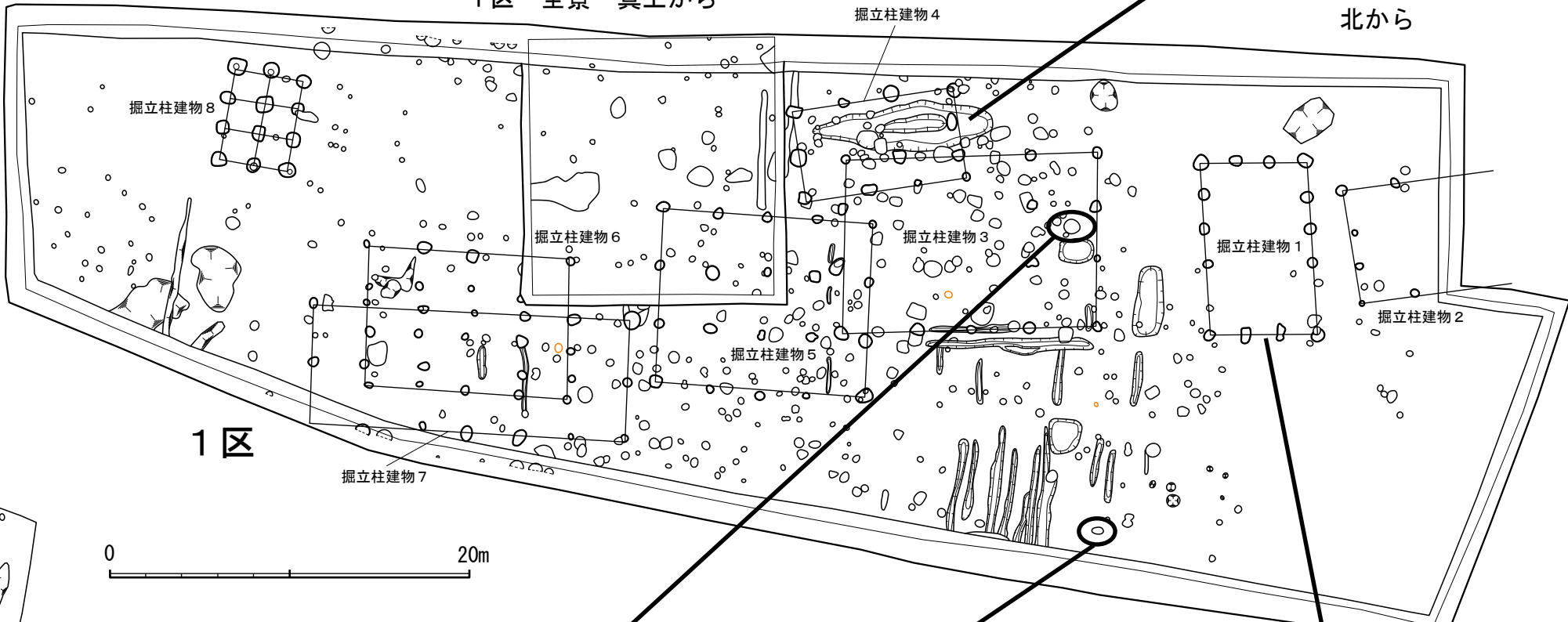
2区



2区 溝1 全景 北から



2区 土坑4 遺物出土状況 北から



1区



1区 炉跡1 検出状況 北から



1区 銅製品出土状況 北から



掘立柱建物1 全景 南から